

この日は下に掲載

のち 5時以上
一時々 5時未満
数字(上)最高気温
(下)最低気温
丸囲みは降水確率
白ヌキは50%以上
は正午の風向き
矢印なしは無風

24 17 30
23 16 30

生もみじ

にしき堂

広島・備後

天満屋5階に「FUKUYAMA MONO SHOP」あすオープン

福山 福山市と府中市の企業15社が手がけたオリジナルブランドを扱う「FUKUYAMA MONO SHOP」が8日、天満屋福山店(元町1)の5階にオープンする。デニム生地で日本最大のシェアを誇る「福山デニム」を使用した新商品など、100点近くを販売する。

ものづくりの良さを知ってもらおう試みで、企画した染色整理業の「山陽染工」(一文字町6)が店舗を運営する。これまでインターネットのみ販売していたオリジナル商品も展示。デニム生地で作ったかばんやネクタイのほか金属や木製の品も販売し、オープンに向けては生地メーカー5社が同じ型のズボン新たに開発した。

福山と府中市の15社

独自ブランド 店頭で販売

ショップのゼネラル・マネジャーを務める山陽染工の戸板一平部長は「コロナ禍での挑戦だが、ものづくりの町、福山の企業を地元知ってもらいたい」と話す。問い合わせは山陽染工(084・953・2020)。

【関東晋慈】



天満屋福山店にオープンする「FUKUYAMA MONO SHOP」＝福山市元町1で



パラ五輪種目「ボッチャ」体験

日比崎小6年生

尾道市立 日比崎小で

6日、東京パラリンピ

児童は大本勝己さん

度から学校や公民館などで体験会を開いている。

土佐の活 土佐の心

土佐海産物

海み訪ほ屋

MINOYA

高知市弘化台16-30 ☎088-883-2005

広島 毎日書道 展会員で書作グループ「會」副会長、脇寿子さん(54)が6日、中区上八丁堀

毎日書道展会員 脇さんが初個展 中区のギャラリーG



作品「無心」と脇寿子さん＝中区

のギャラリーGで始まった。11日まで。脇さんは地元の資材

- ㊤「感謝」の文字が浮かび上がったサルビア畑
 - ㊦ほぼ満開となったコスモス
- ＝いずれも世羅町黒淵の花の駅せらで



お礼の思いを込めた「感謝」の文字を赤、白、青の3色のサルビアで表現した。約2.5畝のコスモス畑は約250万本がほぼ満開となっている。

一般800円、小学生400円。花の駅せら (0847・27・1555)。

【刈脇直樹】

メーカーに30年以上勤務しながら書作を続け、今回の個展は昨年からの準備していた。「無心」と書かれた大作から、近代詩、俳句などを題材にした作品計13点を展示し、書体も行書や楷書などさまざま。墨を置く台墨床「やすすりに水を注ぐ」「水滴」など自身が集めた古い道具も並べた。脇さんは「謙虚に

入場無料。【宇城昇】

午前11時～午後7時 (最終日は午後4時)。

広島支局
〒730-0014
広島市中区上職町3の26
TEL 082(221)2181
FAX 082(223)5745

福山支局
〒720-0815
福山市野上町1の10の4
TEL 084(925)2121

【尾道支局】0848(23)2678

レビア満開 花の駅せら

同園は新型コロナウイルス感染防止のため、年間売り上げの8割を占めるゴールデンウィークに閉園を余儀なくされたが、多くの顧客らから激励を受けたという。花のサイズの縦100cm、横50cm。